

人と地球に優しい住環境を創ることで社会に貢献

# AQUA REPORT

第18期 | 2021年12月期  
(証券コード:1429)



キーワード  
で見る  
**日本アクア**



現場発泡断熱材

原料開発から、現場施工、リサイクルまで、

**アクアフォーム®**

**一貫した品質管理**



地球に優しい断熱材  
**フロンガスゼロ**

※ 地球温暖化防止への取組みとしてウレタン発泡材にHFOを一早く採用、地球温暖化ガスであるフロンガスは使用していません。



**全国戸建**  
施工実績累計(新築)



配当性向  
※配当金 20円  
(2021年12月期末実績)

●●● AQUA の技術 ●●●



アクアフォーム® 紹介ページ

日本アクアを支える「アクアフォーム®」は、温室効果の大きいフロンガスを使わず、水を使って現場で発泡させる断熱材です。水を含むポリオールとイソシアネートを混合することで発生する炭酸ガスを発泡剤として使用する、人と地球に優しい硬質ウレタンフォーム素材となっております。

詳細はホームページでご確認ください。  
<https://www.n-aqua.jp/products/aquaform/>  
スマートフォンでもご覧いただけます。



アクアフォーム®のムービー



# 日本アクアの製品

をご紹介します!



**アクアブロー®**  
アクアフォームリサイクル製品



**アクアフォームLITE®**  
植物由来原料を配合



**アクアモエン®**  
断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム



**アクアハジクン®**  
建築物吹付け防水システム



**アクアフォーム®NEO**  
環境性能と熱伝導率を両立



**アクアAフォーム**  
環境性能に優れた汎用タイプ



**冷凍冷蔵倉庫用 AQ700**  
断熱性、耐水性、耐薬品性



**アクアフォーム®**  
木造戸建の高気密断熱材



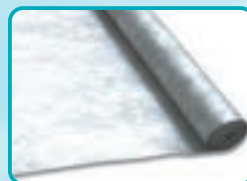
**アクアフォーム®NEO+TP**  
防蟻処理済みアクアフォーム®



**アクエアシリーズ**  
屋根用通気・遮熱



**アクアスルーシリーズ**  
棟換気・軒換気



**アクアウォールシリーズ**  
外壁の遮熱・防水



**換気システム**  
排気型集中換気システム



**アクアパッキン**  
木造戸建基礎用気密パッキン



**アクアフォーム®1液性  
ハンドタイプ**  
あらゆる断熱施工の補助製品



**アクアタイトシリーズ**  
床根太・床仕上げ接着剤



**アクアショット**  
簡易型2液混合スプレーシステム

NEW ●●● 人・家・環境にやさしく持続可能な社会に貢献する断熱材

## AQUAの新開発商品 アクアフォームLITE®

「アクアフォームLITE®」は、アクアフォーム®の品質を維持したまま、環境負荷低減に貢献する植物由来の原料を配合し、人・家・環境にやさしく持続可能な社会に貢献する断熱材です。

従来の高い断熱性と優れた気密性により、設置するエアコンの消費電力を抑え、高い冷暖房性能を発揮させることができることによりCO<sub>2</sub>の排出量を抑えます。



原料使用量



詳細は、ホームページをご覧ください。

URL ▶ <https://www.n-aqua.jp/products/aqualite/>

## 事業環境の変化を乗り越え、さらなる成長拡大に向けて尽力いたします。

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社は断熱材技術の革新とリサイクル技術により住まいの省エネルギー化を促進、住宅・建築物の「脱炭素」の課題に取り組む基本方針の下、高気密・高断熱性能を有する「アクアフォーム®」の商品力と全国施工ネットワークを有する強みを活用し、各部門において積極的な受注活動を展開して参りました。

この結果、当事業年度の当社の業績につきましては、売上高は、23,903百万円と前期比9.3%の増収となりました。一方、売上原価はウレタン原料市況の上昇により19,163百万円と前期比15.7%増加しました。この結果、営業利益は、1,412百万円と前期比25.5%の減益となり、経常利益は1,429百万円と前期比25.2%の減益、当期純利益につきましては953百万円と前期比29.0%の減益となりました。

当社は利益改善の取組みとして、主力の戸建部門に原料使用量を約30%削減する新開発「アクアフォームLITE®」を当事業年度の6月より投入、ウレタン原料市況が高止まりする中において工事利益の改善を図りました。

品目別の業績は次のとおりであります。

- ① **戸建住宅向け断熱材** 戸建住宅市場において、新設住宅着工は持ち直しの動きがみられ、脱炭素社会に向けて住宅の省エネ適合義務化への議論がされる中、高気密・高断熱の住宅に不可欠な断熱材「アクアフォーム®」に対する需要は増加しており、戸建部門の売上高は13,185百万円と前期比5.9%の増収となりました。
- ② **建築物向け断熱材** 建築物市場においては、断熱・耐火工事・防水等の多工事化の取組みにより、建築物部門の売上高は、5,499百万円と前期比13.4%の増収となりました。
- ③ **商品販売** 原料販売・機械等の売上高は5,217百万円と前期比14.0%の増収となりました。

最後に、第18期の配当金は1株当たり20円といたしました。第19期の配当金については、前期比2円増配して1株当たり22円とさせていただきます。株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

**中村 文隆**

### 決算ハイライト

売上高	<b>23,903</b> 百万円
営業利益	<b>1,412</b> 百万円
経常利益	<b>1,429</b> 百万円
当期純利益	<b>953</b> 百万円

### プライム市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

2021年12月20日公表

#### 具体的な取組み

企業価値を向上させるとともに、サステナビリティへの貢献を図り、もって株式市場で適正な評価を得ることが課題と捉えております。課題を解決するために、以下の取組みを実施して参ります。

- (1) 高気密・高断熱性能のアクアフォーム®で住まいの省エネルギー化(脱炭素)を促進
- (2) IRの強化等
- (3) 株主還元の拡充

#### 数値計画 2023年12月期

売上高	<b>291</b> 億円
営業利益	<b>28</b> 億円
配当予想	<b>22</b> 円

## SDGs への取組み

当社は、中核的である断熱事業を通じ、SDGs (持続可能な開発目標) に定められた課題(アジェンダ)に取り組むために必要な解決策や技術を開発していきます。

 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	高気密・高断熱のアクアフォーム®(ZEH断熱仕様)の住宅は、冷・暖房エネルギー消費を削減し、「脱炭素」目標に貢献します。
 11 住み続けられる まちづくりを	住宅は、住む人の健康・快適で幸せな生活を支える器であり、エネルギー消費削減とCO <sub>2</sub> 排出量を削減する主役です。住む人の健康・快適な暮らしを先ず最優先に担保したうえで、CO <sub>2</sub> を出さず地球に優しい再生可能エネルギーで賄っていくことが省エネルギー住宅の大目標です。
 12 つくる責任 つかう責任	ウレタン廃材をリサイクルし、フローイング断熱材として再生します。リサイクルの仕組みを通じた廃棄物の減量化とCO <sub>2</sub> 排出量を2023年に1,000 t削減します。
 13 気候変動に 具体的な対策を	住宅に高気密・高断熱性能の断熱材を施工する。省エネルギー住宅を実現する提案を継続します。

## 会社概要

商号 株式会社日本アクア  
英文社名 Nippon Aqua Co.,Ltd  
代表取締役 中村 文隆  
本社 〒108-0075  
東京都港区港南2-16-2 太陽生命品川ビル20F  
TEL: 03-5463-1117 FAX: 03-5463-1118  
設立年月日 2004年11月29日  
資本金 19億3百万円  
事業内容 建築断熱用硬質ウレタンフォーム「アクアフォーム」販売・施工  
住宅省エネルギー関連部材の開発・製造・販売  
従業員数 438人(単体)

(2022年3月25日)

## 役員

代表取締役	中村 文隆
専務取締役	村上 友香
取締役	永田 和久
社外取締役	土谷 忠彦
社外取締役	枡田 由貴
社外取締役	樋口 尚文
社外監査役	玉神 順一
社外監査役	中西 勇助
社外監査役	仁科 秀隆
社外監査役	近藤 弘

## ホームページのご紹介

<https://www.n-aqua.jp>

または、

スマートフォンからもご確認いただけます。



株主・投資家情報

## IRサイト



数字で見る日本アクアなどのコンテンツもご紹介します。ぜひご覧ください。

IRサイト

<https://www.n-aqua.jp/ir/>

## 株主メモ

### 事業年度

毎年1月1日から12月31日まで

### 基準日

毎年12月31日

### 定時株主総会

毎事業年度終了後3か月以内

### 単元株式数

100株

### 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

### 同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

東京都府中市日鋼町1-1

TEL.0120-232-711(通話料無料)

### 郵送先

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

### 公告方法

当会社の公告は、電子公告により行います。

<https://www.n-aqua.jp>

但し、やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。



NIPPON  
AQUA

株式会社日本アクア <https://www.n-aqua.jp>